

第 12 期ナノテクノロジー・材料科学技術委員会における審議事項(案)

令和 5 年 8 月 23 日  
科学技術・学術審議会  
研究計画・評価分科会  
ナノテクノロジー・材料科学技術委員会

1. 文部科学省におけるナノテクノロジー・材料科学技術に関する研究開発評価について

- ・材料の社会実装に向けたプロセスサイエンス構築事業(Materealize)の中間評価
- ・マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)の中間評価
- ・データ創出・活用型マテリアル研究開発プロジェクト(DxMT)の中間評価
- ・(必要に応じて)新規・拡充事業の事前評価

2. ナノテクノロジー・材料科学技術の推進方策等について

- ・文部科学省としての今後のナノテクノロジー・材料分野の研究及び開発に関する計画の検討  
(第6期科学技術・イノベーション基本計画やマテリアル革新力強化戦略を踏まえた今後の研究開発戦略を議論)

3. その他

- ・本委員会の検討に当たっては、総合科学技術・イノベーション会議や科学技術・学術審議会、研究計画・評価分科会等の審議動向に留意する。
- ・必要に応じて論点を整理し、研究計画・評価分科会等に報告する。

(当面の審議スケジュール)

○第1回(8月23日)

- ・ナノテクノロジー・材料科学技術委員会の議事運営等について【非公開】
- ・ナノテクノロジー・材料科学技術委員会における第12期の活動について
- ・研究開発課題の中間評価について(材料の社会実装に向けたプロセスサイエンス構築事業(Materealize))

○第2回(11月～12月)

- ・ナノテクノロジー・材料科学技術分野の政策について自由討議